

ちゅうおうとしょかんじどうしつ
中央図書館児童室だより



ちちんぱいぱい

がつごう
2025.11月号

E1…^{にほん}日本のえほん E2…^{がいこく}外国のえほん

J…^{にほん}ちしきのほん JF…^{にほん}日本のよみもの J92…^{がいこく}外国のよみもの

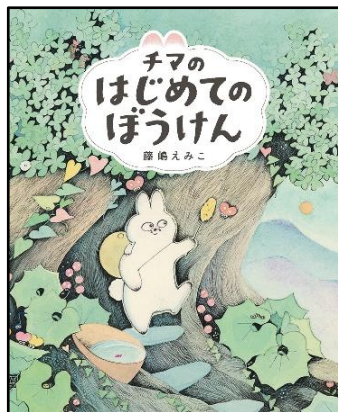
こんげつ ^{ほん} ～今月のオススメ本～

『チマのはじめてのぼうけん』E1

^{ふじしま} 藤嶋 ^{えみこ} えみこ／作 ^{アリス館} アリス館

5さいになったチマは昔^{むかし}からのならわしで 泉^{いずみ}に水^{みず}を
くみにいかなくってはなりません。こわがりなチマは不安^{ふあん}な
気持ちでいっぱいです。森^{もり}の中^{なか}はうすぐらく、いまにも
なにかが飛び出^とでてきそう。怖^{こわ}くて動^{うご}けないまましていると
どこかからやさしい音楽^{おんがく}が聞^きこえてきました。音楽^{おんがく}が好^すき
なチマは怖^{こわ}さをわすれてうた^{うた}いだします。

そのとき「た～す～け～て～」と声^{こえ}が聞^きこえてきました。



そばにいるよ

スミリティ・ホールズ 文
スティーズ・スモール 絵
青山 南 訳

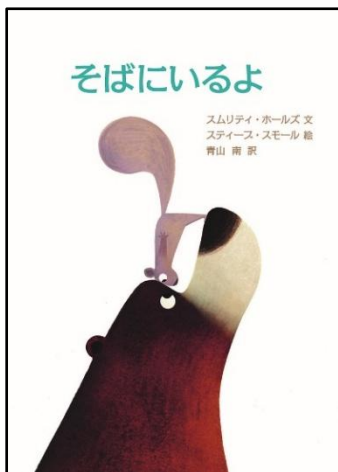
『そばにいるよ』E2

スミリティ・ホールズ／文

スティーズ・スモール／絵 ^え あおやま ^{みなみ} みなみ ^{やく} やく
青山 南／訳

^{かがくどうじん} 化学同人

きみがどこへいこうとついていく。きみがなにを
しようと、そばにいる。いつも一緒^{いっしょ}のクマとリス。
どんなこと^わも分^あかち合^{とも}える友^{とも}だちがいるって最^{さい}高^{こう}
だよね。
でもときどき、ほんのちよっときゆうくつ。
だからひとりになってみたけれど…。



じどうしつ 児童室イチオシ！の新刊 えほん

『おいしくなあれ』 E1

さこ ももみ／作 ^{さく}マイクロマガジン



ここはおいしいくなあれレストランです。
ねこさんが「おいしくしてくださーい」とさかなを
もってやってきました。
コックさんが「おいしくなあれ～おいしくなあれ～」
と呪文をとなえながらお料理をすると、とっても
おいしそうなやきざかなが出来上がりました。
このあともいろんなどうぶつさんがやってきます。
コックさんはどんなお料理を作るのかな？
カラフルで楽しい食育絵本です♪



『ぼくのほしいじかん』 E2

ルイジーナ・デル・ゴッポ／文 ^{ばん}

ソフィー・ファトス／絵 ^え のがき みき／訳 ^{やく}

こがくとしよ
工学図書

おとこ こ あさ よる
男の子は朝から夜ねるまでにいろんなじかんを
そうぞう
想像します。がっこうにあるいていくまでの
のびのびじかん、じぶんのいきをきくための
しんとしたじかん、ともだちみんなですごせる
まあるいじかん。
こんなじかんがあったらいいな…。
みなさんはどんなじかんがほしいですか？



じどうしつ しんかん ちしき 児童室イチオシ! の新刊 知識



はたら げんば
『働く現場をみてみよう!』

しごと
スポーツにかかわる仕事』 J78 ハ
かぶしがいいや
パーソナルホールディングス株式会社
かんが
”はたらく”を考えるワークショップ
すいしん かんしゅう ほいくしゃ
推進チーム/監修 保育社

す きも しごと
「スポーツが好き!」の気持ちを仕事にするには、
せんしゅ
選手になるだけではありません。スポーツに
しごと
かかわる仕事は、ほかにもたくさんあります。
じっさい はたら ひと
実際に働いている人のインタビューと写真で、
かいせつ よ
わかりやすく解説しています。読めばきっと、
かた ひろ
スポーツとのかかわり方がもっと広がっていく
はずです。



あい
『ことばで愛し、ことばでたたかう』

にほん ぶんがく たからばこ
日本文学の宝箱』 J91 毛
もちだ のぼこ ちよ いわなみしよてん
持田 叙子/著 岩波書店

てがみ か かんが
手紙が SNS に代わっても、ことばで考え
おも つた わたし
思いを伝える 私たちに、レトロであたらしい
ほうせき あた
ことばの宝石が、きっとパワーを与えて
くれます。時をこえる宝石箱いっぱいの
とき ほうせきばこ
ことばから、〈いま〉に刺さるお気に入り
み
を見つけてみてください。
ぶんごう よ さつ
文豪ブームのいま、読みたい1冊です。
にほんきんだいぶんがく にゅうもん
日本近代文学の入門にもピッタリです♪



じどうしつ

しんかん

よ もの

児童室イチオシ!の新刊 読み物

『モンスター・チャイルド』 J92イ

イ・ジェムン/作 山岸 由佳/訳

スカイエマ/絵 評論社

「社会が君を受け入れられなくても、
君は君自身をみとめて、受け入れなくちゃ」
主人公のハニは、猛獣みたいに体に毛が生えて
力が強く変身してしまう病気の自分がきらい。

しかし、転校先で同じ体質の友達に出会い…

まわりと違うものをなくし、なおそうすることは、
ほんとうによいことなのでしょうか？

大人にも読んでほしい、韓国発のおはなし。



『パッチーズ』 JFサト

佐藤 まどか/作 嶽 まいこ/絵 岩崎書店

中学2年生の終はクラスメイトとトラブルになり、
服に穴を開けてしまう。でも新しく買う余裕がない
ため、思いつきでパッチ(つぎあて)をしてみる。
学校に着ていくと、例のクラスメイトにからかわれる
が、一方、別のクラスメイトから自分もやってみたく
声をかけられる。しだいに仲間がふえていき、
それまで内にこもっていた終自身も変わり始める。

☆定例おはなし会のお知らせ☆

毎週水曜日午前11時～

11月は5日、12日、19日、26日です。

